

---

# しろくま

麻人

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

しろくま

### 【Nコード】

N6277G

### 【作者名】

麻人

### 【あらすじ】

僕はしろくまのぬいぐるみ。幸せな君との日々。

君の1度目の誕生日。

誰かが君に僕を贈った。

僕よりも少しだけ小さな君は嬉しそうに僕を抱きしめてくれたね。

お昼寝や夜。

眠る時はいつだって君と一緒に。

でも、寝相の悪い君は僕を放ってコロコロと転がってしまったり。

たまに気づくと僕も君に抱きしめられて転がっていたり。

君が寂しい時も一緒にいたね。

家族が入院してしまったり。

僕よりは大きくなったけれど、まだ幼い君には辛かったね。

僕をギューって抱きしめて一雫だけ涙を流してた。

そして僕以外には大丈夫だと微笑んでみせたんだ。

強い君の涙。僕だけの秘密。

嬉しいときも一緒だったね。

君は幸せそうに微笑んで僕を抱きしめてくれた。

君の好きな人に君が好きって言うってもらったって。

でも、素直じゃない君は好きって言えなくて。

結局は友達のままに収まったらしい。

それでも君が楽しそうだから。

良かったと思った。

すっかり大きくなった君。

子供から大人になった君。

こんなにも永く君と一緒にいられるとは思っていなかったんだ。

そろそろ僕がいらなくなってしまうのかな？

そんな心配をしていたけれど、君は相変わらず、僕を抱きしめてくれる。

眠る時も寂しい時も嬉しい時も。

僕だけが知る君がいる。

君との日々は幸せ。

だから、もう少しだけ一緒にいよう。

願わくば、  
僕の代わりに君を守る人が現れるまで。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6277g/>

---

しろくま

2010年11月6日01時36分発行